

宮城県感染症発生動向調査情報

令和04年06月30日発行

2022.6.20 ~ 2022.6.26 - 第25週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第22週	第23週	第24週	第25週
水痘	1 0.25	1 0.10	4 0.57				6 0.10	134				
流行性耳下腺炎						3 0.11	3 0.05	39				
感染性胃腸炎	38 9.50	53 5.30	58 8.29	26 3.25	2 1.00	118 4.37	295 5.09	7,283	◎	◎	◎	◎
手足口病		1 0.10		1 0.13		12 0.44	14 0.24	114				
伝染性紅斑							0 0.00	24				
突発性発しん	3 0.75		3 0.43	3 0.38	4 2.00	9 0.33	22 0.38	594	○	○	○	レ
ヘルパンギーナ				1 0.13			1 0.02	65				
インフルエンザ							0 0.00	15				
咽頭結膜熱		7 0.70	8 1.14	1 0.13		9 0.33	25 0.43	163				○
流行性角結膜炎						1 0.17	1 0.08	47				
急性出血性結膜炎							0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.50	2 0.20	6 0.86	4 0.50	2 1.00	1 0.04	17 0.29	374	レ			
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	3				
無菌性髄膜炎							0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎							0 0.00	4				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0				
RSウイルス感染症			1 0.14				1 0.02	100				
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	1				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)											
	川崎病											
	不明発疹症					5						

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

塩釜管内 女性1名
大崎管内 男性1名、女性1名
結核(無症状病原体保有者)
塩釜管内 男性1名
大崎管内 男性1名(第23週)

3類感染症: 報告なし

4類感染症: A型肝炎

仙台管内 男性1名(第24週)

5類感染症: アメーバ赤痢

塩釜管内 男性1名
ウイルス性肝炎
仙台管内 男性1名
後天性免疫不全症候群
仙台管内 男性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
石巻管内 男性1名
仙台管内 男児1名※

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症

仙南管内 男性40名、女性59名
塩釜管内 男性89名、女性115名
大崎管内 男性29名、女性27名
石巻管内 男性32名、女性34名
気仙沼管内 男性7名、女性7名
仙台管内 男性439名、女性524名

※男児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より
石巻管内 第25週採取分 SARS-CoV-2 17件
気仙沼管内 第25週採取分 SARS-CoV-2 5件

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第25週採取分 ノロウイルスGⅡ群 5件
大崎管内 第25週採取分 サホウイルス 4件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第22週取分 (5.30～6.5)	第23週取分 (6.6～6.12)	第24週取分 (6.13～6.19)
パラインフルエンザウイルス(解析中)	0件	0件	1件

4. 今週のコメント

【夏季に流行する感染症】

県内では今週、咽頭結膜熱と手足口病の患者報告数が増加しています。これらは夏季に流行が見られるウイルス性の感染症です。咽頭結膜熱は発熱(38～39度)、咽頭炎、結膜炎を主症状とする小児に多い感染症で、アデノウイルスの感染により起こります。例年6月頃から徐々に流行しはじめ、7～8月にピークとなります。季節がら、プールでの接触やタオルの共用により感染することもあるため、「プール熱」とも言われます。

手足口病は乳幼児を中心に、手や足、口の中などに水泡性の発疹ができる急性ウイルス性の感染症です。コクサッキーウイルスA16型、A6型、エンテロウイルス71型が主な病原ウイルスで患者の咳、くしゃみなどの飛沫や便に排出されたウイルスで感染が広がります。

今後、流行期を迎えることから、手洗い・うがいの徹底など基本的な予防対策を心がけてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

